様式第３号

瀬戸内・松山ツーリズム推進会議旅行商品造成促進等事業 実施報告書

平成　　年　　月　　日

瀬戸内・松山ツーリズム推進会議

会長　清水　一郎　あて

　　　　　　　　　 住所

　　会社名

　　代表者名　　　　　　　　　　　　印

　瀬戸内・松山ツーリズム推進会議旅行商品造成促進等事業が完了したので、次のとおり関係書類を添えて報告するとともに、別紙請求書のとおり請求します。

|  |  |
| --- | --- |
| パンフ等の名称 |  |
| 商品名・コース名及び  それぞれの最少催行人数 |  |
| 販売期間又は出発日等 | 平成　　年　　月　　日　～　平成　　年　　月　　日  （　　　本） |
| 掲載項目（掲載しているもの全てに○をつける） | Ａ群：松山市（観光情報　宿泊情報）  Ｂ群：広島市、呉市、廿日市市（観光情報　宿泊情報）  Ｃ群：石崎汽船、瀬戸内海汽船  Ｄ群：ＪＲ四国、ＪＲ西日本 |
| 送客数、のべ宿泊数 | 人、　　　　　　　泊　（実績） |
| １号負担金（造成・販売）について | 造成・販売等に必要な費用  　　　　　　　　円（別紙決算書のとおり） |
| 新規性、周遊性、地域性、連泊、観光ブランディング、販促、企画性等について |
| ２号負担金（調査・分析）について | 報告いただける内容について |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 負担金請求額（内訳） | １号負担金（上限３６万円）  　　　　　　　　円 | ２号負担金（上限２４万円）  　　　　　　　　円 |

|  |  |
| --- | --- |
| ほかの助成金等の申請状況、その他特記事項等 |  |
| 担当窓口 | 担当者部署　　　　　　　　　氏名  電話番号　　　　　　　　　　Email |

* 上記項目が記載されていれば、任意様式や別紙も可

収支決算書

１．収入の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 予算額（円） | 摘要（積算基礎等） |
| 自己資金 |  |  |
| 負担金 |  | 瀬戸内・松山ツーリズム推進会議 |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計 |  |  |

２．支出の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 予算額（円） | 摘要（積算基礎等） |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計 |  |  |

（造成・販売等に係る負担金）

第５条　第２条第１号の費用に対する負担金（以下「１号負担金」という。）の額は、別表の分類により総合的に判断して決定する。

２　１号負担金の交付の対象とする費用は、対象旅行商品の造成及び販売等に必要な費用とし、人件費を除く。

３　前項の費用は、領収書等により金額が証明できるものに限る。

４　第７条第３項に規定する実施事業者は、領収書及び関係書類を５年間保存するとともに、瀬戸ツーからの求めがあったときは、提出しなければならない。